

# 会 議 録

新庄市教育委員会

開催月日	令和2年8月20日(木曜日)
開催場所	新庄市役所 301・302 会議室
出席委員	高野博教育長、山村明德委員、阿部浩悦委員、斉藤浩昭委員、奥山京子委員
欠席委員	なし
出席課長	武田信也教育次長兼教育総務課長、高橋昭一学校教育課長、渡辺政紀社会教育課長
欠席課長	なし
議 事 の 大 要	

午後1時55分より、教育長のあいさつで、8月定例教育委員会を開会する。

## 1. 開会

高野博教育長のあいさつで開会する。

## 2. 会期決定

会期8月20日、1日間とする。

## 3. 会議録署名委員指名

新庄市教育委員会会議規則第19条第2項の規定に基づき、教育長が山村明德委員と阿部浩悦委員を指名する。

## 4. 前回会議録の承認

令和2年7月定例教育委員会の会議録が承認される。

## 5. 教育長報告

(1) 令和元年度主要施策の成果に関する説明について

(2) 第18回明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会について

(教育次長兼教育総務課長) 別添の資料「令和元年度主要施策の成果について」をご覧くださいと思います。なお、私の方から全体的な決算見込みを説明させていただいて、その後各課の主要事業成果について各課より説明させていただきますのでよろしく願いいたします。

まずは1ページをご覧ください。令和元年度の歳入、歳出の決算状況でございます。それぞれの表の右の一番下を見ていただきますと、前年度からの増減が出ておりますが、歳入については1,428,544,000円の増、歳出については1,609,365,000円の増ということで、大幅に前年度より伸びていますが、この大きな伸びについてはほぼ私共の事業費の増によるものと考えております。

まず歳入の「16 国庫支出金」ですが、前年度から440,000,000円ほど増の2,545,000,000円ほどになっております。ここには明倫学園の建設関係の国庫支出金242,037,000円が入っております。

また、昨年度各学校の普通教室にエアコンを設置しておりますが、これに国から 51,894,000 円が入っておりますので、あわせて3つほど教育委員会に関わるところが入っていると考えております。そして、「23 地方債」のうち建設事業債、これも 1,288,500,000 円増の 1,715,600,000 円になっておりますが、これについても明倫学園の校舎棟の建設関係で 873,500,000 円、そしてエアコンの設置関係で 192,100,000 円の地方債を発行しておりますので、これが大きく作用しているのかと考えております。

続きまして歳出でございますが、今までの歳入と連動した形になります。「11 普通建設事業費」は 1,555,477,000 円増の 2,860,487,000 円になっておりますが、明倫の校舎棟関係の建設関係 1,209,694,000 円、エアコンの設置で 245,318,000 円の事業費がかかっておりますので、これがここに入っております。これに加えて、旧萩野小の解体も実施しておりますが、これについても 98,431,000 円がこの普通建設事業に入っております、合わせてこの3つだけで 1,553,450,000 円の経費がここに入っているということで、ほぼこれが影響していると考えております。なお、「3 維持補修費」は 488,798,000 円の減となっておりますが、これはおそらく暖冬による除雪費の減が大きく作用しているのかと考えられます。

続いて2ページをご覧ください。27年度からの推移になっておりますが、元年度見込をご覧ください。歳入の総額を歳出の総額から差し引いた「3 歳入歳出差引額」が 828,000,000 円ほどになっております。そしてこれについては去年より若干少ない状況ではありますが、その前の27・28・29年度から比べると多めの差引額になっているのではないかと考えております。なおこれについては翌年度の財源となっております。「11 経常収支比率」でございますが、10年ほど前、100%を超えたことがありましたが、その後減ってきて90%前後で推移していたのですが、これがやはり徐々に上がってきているということで、この辺のところ財政としては注意した形で運営を図っているところであります。なおそのすぐ下に8%と書いてあります実質公債費比率については逆に順調に下がってきておりますが、おそらく明倫学園関係で多額の地方債を発行しておりますので、この辺で来年度少し上がるか上がらないかくらいの形で動いていくものと考えております。将来負担比率につきましても順調に下がってきておりますが、これも下げ止まりになってくるのかなと見ております。その関係で「15 地方債現在高」の一般会計の地方債残高が 15,171,454,000 円、前年度よりも増えておりますが、明倫関係が影響しているというところでございます。なお、3ページにつきましては、これらの指標をグラフ化したものでございます。4ページにつきましては、実質公債費比率になります。これは3年平均で出しておりますが、これの計算方法になります。5ページも同じくこれを計算する表になります。

続きまして6ページをご覧ください。ここからは主要施策の成果などに関する資料になります。まず教育総務課、6ページになりますが、「1 学校図書館図書整備事業」につきましては、平成30年度の達成率は全体で 114.6%でしたが、令和元年度におきましては年度末の冊数で、合計で 117,731 冊となっております、基準達成率があわせて 118.97%となっております。なお、中学校の方はまだ 100%に達していない状況でございますが、小学校、中学校ともに今後毎年 5%程度の達成率が上昇しておりますので、もうしばらくしていくと中学校の方も上がっていくのではないかと考えております。その下に学校図書館システムバージョンアップ業務委託料 992,200 円、そして学校図書館システム用パソコン借上料 67,661 円でございますが、これは Windows7 だったものを Windows10 にアップデートするためのバージョンアップの業務委託料、それと学校図書館のシステム用パソコンは、実際にパソコン自体を変えないと対応できない状況でございます、新たに 11

校分、すべての学校の分の図書館システム用パソコンの借りに 67,661 円を支出してごさいます。次に、学校教材整備事業でございすが、「2 学校理科教材整備事業」につきては、1,017,738 円支出してございすが、これについては、日新小学校と沼田小学校、新庄中学校の 3 校に元年度は整備してございします。次に 7 ページをご覧ください。「4 学校施設整備・管理事業」でございすが、エアコンの設置や明倫の建設などが書かれてございします。まず、工事についてでございすが、エアコンの設置に係る工事が小学校 4 校、52 基、122,139,080 円、中学校は 3 校、31 基、63,974,880 円、義務教育学校が 1 校で 21 基、59,204,520 円、合わせまして小中義務教育学校 8 校に 104 基を設置しまして、経費が 245,318,480 円になっております。これに加えて、先ほど申し上げましたが、小学校の旧萩野小学校解体工事として 98,437,900 円の支出をしてございします。修繕でございすが、修繕につきては、小学校が 23,574,722 円、中学校が 8,464,860 円、義務教育学校が 3,336,830 円、あわせて 35,376,412 円を支出してございします。このうち特徴的なものとして、7 ページの小学校の上 2 つです。新庄小学校給食室温水ヒーター及び配管更新修繕、それから沼田小学校給水ポンプユニット交換修繕を実施しておりますが、いずれも急に壊れて対応をしなければならないということで緊急修繕を行いまして、予備費を充用した形で実施させていただいております。この他、小学校、中学校、義務教育学校に特別支援教室のエアコン設置修繕がございすが、こちらは今年度の 4 月から特別支援教室を 3 校で 4 室増室するためにエアコンを設置したものでございします。4 室、合計で 6,545,000 円の支出でございします。8 ページをご覧ください。備品については、合計で 6,543,576 円を支出させていただいておりますが、大きなところでは、児童生徒用の机や椅子が主なものとなっております。9 ページをご覧ください。「5 義務教育学校建設事業」は先ほどお話ししたとおりでございします。次に、「6 安全安心通学プラン推進事業」ですが、通学路の安全対策で通学路の緊急合同総点検を 3 か所実施しております。1 か所については県立病院の脇の道路の関連で、新しい県立病院の整備関係で今後実施されていくこととなりますが、その他については、道路管理者、そして警察、学校がそれぞれ安全対策を実施していくということとなっております。最後に、「7 奨学支援事業」でございすが、これはふるさと創生は 14 名分、山形県若者定着奨学金返還支援事業は 8 名分、そして新庄市看護師等修学資金貸与事業は 4 名分の支出を行っております。このなかで看護師等修学資金貸与事業 4 名貸付してございましたが、そのうち 1 名がこの 3 月で卒業しております。この 1 名につきては郡内の医療機関へ就職されてございまして、今後 5 年間勤められると貸与返還を免除という形になっていくということで、おそらく最上郡内で初めてのケースかなというふうと考えてございします。私からは以上です。

(教育長) 学校教育課、お願いします。

(学校教育課長) つきまして学校教育課の成果について説明させていただきます。資料の 11 ページの 1 番からお願いしたいと思ひます。初めに、「1 令和元年度児童生徒の在籍状況」であります。学級数が 131 学級、児童生徒数が 2,597 名となっております。前年度と比べまして学級数は 3 減、児童生徒数は 97 減となっております。「2 学校経営指導事業」につきては、学校訪問等を合計 61 回行いました。その中で、学校の様子といたしましては、児童生徒は非常に良く落ち着いてございまして、集中して授業を受けてございします。教師と子どもの関係も良いものとみられます。一部特別な配慮を必要とする児童生徒につきては、個別学習指導員等を含めまして、チームで対応しているという状況でございします。特に授業改善の指導助言を行っておりますことにつきては、学び合い

など、探究型については成果が見られます。一方で児童生徒のより主体的な姿を引き出していく指導法や学習課題の吟味、45～50分の範囲時間内での確実な定着の見届けなどが課題として挙げられており、指導を続けております。12ページをご覧ください。「5 補助金等の交付状況」でございます。初めに、(1)各種大会奨励事業でございますが、県大会を勝ち進んで東北大会以上の大会に出場する場合に、出場奨励費を支給するものでございます。小学校・中学校・義務教育学校それぞれの実績を記載させていただきました。この金額につきましては、種目等が毎年変わりますので、その年の種目による金額となっております。続いて(2)就学援助費並びに特別支援教育就学奨励費交付事業ですが、中央の表にございますように小学校・中学校・義務教育学校全て含めまして25,644,508円の交付額となっております。就学援助の費目につきましては、この表をご覧くださいと思います。人数といたしましては、合計281名となっております。続きまして13ページの「6 小中・義務教育学校給食管理運営事業」についてでございます。はじめに、栄養教諭を核とした食育の推進ということで、新庄市の場合は、栄養教諭3名、学校栄養士2名ということで食育の推進を図っております。栄養教諭は、新庄小・沼田小・日新小、学校栄養士は萩野学園・本海小に配置しております。次に、地産地消による学校給食の充実ということで、補助を頂き、地場産作物につきましては、大根以下の野菜を記載させていただきました。それから(4)衛生管理の実施につきまして、衛生面については十分配慮しながら進めておりまして、事故なく安全な給食を提供することができました。最後の成果のところにあります、食の意識や衛生管理の内容につきましても成果がありました。また異物混入につきましては、安全安心な学校給食の提供に関しまして、納品等の異物等の事案があった場合は迅速に対応するというところで進めてまいりました。「7 小中一貫教育推進事業」ですが、令和元年度は、教育の日の記念行事で八向中学校区の小中一貫教育の実践発表をしていただきました。地域との繋がり、またふるさと学習等の内容について発表していただきました。それから義務教育学校萩野学園の成果検証を行いました。各学校にも発信しております。つづきまして14ページをご覧ください。「9 学校のつばさ支援事業」ですが、各中学校区の「特色ある学校づくり推進委員会」への委託料ということでこちらに記載させていただいております。この他に教育の日に関する事業もございます。このつばさ支援事業につきましては、地域人材の活用や保護者への説明に関する資料、授業研究に関わるものなど、学校の必要に応じて使わせていただいております。ふるさと学習や地域と関わる機会が増え、どこの学校も計画的にふるさと学習が推進できたと思っております。15ページをご覧くださいと思います。「11 不登校適応教室等指導事業」でございます。シャイニングということで不登校の対応について毎年行っておりますが、令和元年度におきましては教育相談員の活動の領域、対象を広げております。たとえば、昨年度は不登校に係る児童生徒に限定いたしまして発達検査を行っております。学校に出向いて、または教育委員会で、実績としましては4件ございました。その検査の結果をふまえて、必要な支援について学校と共有して指導を行っております。また、特別支援の巡回相談に7回、各学校等に同行いたしまして児童生徒の様子、また、専門家の指導に同席しております。その他、特別支援のコーディネーター研修会や推進委員会にもメンバーとして相談員に入らせていただきまして専門的な意見交換等を行っております。次に「13 学校・家庭・地域の連携協働推進事業」でございます。令和元年度につきましては、図書館に人がいる環境を作るということでこれまでの協働活動支援員、かつて地域コーディネーターという職名で活躍された方ですが、令和元年度から学校司書2名を配置させていただいております。新庄小学校・日新小学校になります。この一番の成果といたしましては、やはり、11校のそれぞれのこの仕事の方々が共通した取り組みができるということで、

たとえば、図書館の運営や、本の管理について同じ方法で仕事ができるということが一番大きかったと思います。また、年間の見通しもそれまで各学校ごと計画を作っていたのですが、この学校司書を中心として、新庄小学校・日新小学校を中心に資料を共有いたしまして、年間計画を基にしながら、次にどういう仕事が必要なのか、それから3月までどのようなペースで進めていくのかといった誰にでもわかりやすくなったと思っております。特に、初めてこの仕事をされた方やキャリアが浅い方につきましては、非常に良かったと思っております。あわせて、自主合同作業ということで、全員一同に介した作業ということで、月に1回新庄小学校、日新小学校を中心に会場をお借りし、スキルの伝達や困っている事の情報交換、またはいろいろな助言指導の場を設けさせていただきました。大変好評でありました。16 ページをお願いいたします。「14 国際理解教育推進事業」でございますが、ALT の配置につきましては、8月からの1年契約になりますので、今年度の8月までの契約ということで新たに4名配置しております。「15 教育研究所事業」につきましては、令和元年度から組織を縮小いたしまして、さらに必要な研究会等を新たに立ち上げたものでございます。具体的には、特別支援教育に関する委員会、英語教育に関する研修会等を設けました。新庄市の課題でもある内容について、専門的な研修を行ったり、授業を通して授業改善を図る研修を行ったりしました。また、新学習指導要領の対応ということで、それぞれの研究会で研修を行い、学校でプログラミングの研修会があれば、そのメンバーがその学校に出向いて学んだということがございました。17 ページをお願いいたします。「17 児童生徒の個別支援事業」になりますが、令和元年度は個別学習指導員20名、特別支援教育支援員3名、合計23名を配置させていただきました。通常学級と特別支援学級と合わせてこの23名がそれぞれの学校で児童生徒の支援を行っております。教室に入れない子どもとか、学級の中でも集中することがなかなかできない子どもたちということで1対1で対応することもありますし、教室の中で担任の指導のもと、一緒に授業支援を行うといったこともございます。非常に大きな成果がありました。最後に「18 山形県教職員働き方改革推進事業」でございますが、部活動指導員5名を配置させていただきました。新庄中学校2名におきましてはバドミントン、男女ソフトテニスの指導員をしていただいております。明倫中学校1名は柔道部について指導していただいております。日新中学校2名はバドミントンとバスケットボールの指導員をお願いしております。顧問の負担軽減や教職員が生徒と向き合う時間の確保に成果があったと考えております。以上でございます。

(教育長) はい。社会教育課、お願いします。

(社会教育課長) まず「1 社会教育委員会議の開催」ということで6月、8月、2月の3回、社会教育委員の方から社会教育課の事業内容について、意見を頂戴したところでございます。「2 新庄市成人式の開催」ですが、8月14日、市民文化会館で開催したところです。昨年度につきましては、初めて新成人が成人式実行委員会を組織いたしまして、式典につきましては市で調整しましたが、アトラクションの企画や実施については新成人自ら考えて行ったということでございます。続きまして「3 学校・家庭・地域の連携協働推進」でございますが、(1)新庄市放課後子ども教室につきまして、菟野学園は5月～2月の毎週原則月・金の週2回ということで、計51日間、子どもさん達2,480人の方から参加していただいております。本合海小学校につきましては、月2回程度、17日間で218人、北辰小学校は土日開催型ということで毎週、毎月ではなく、夏休みや冬休みとか連休など、そういう期間を活用して開催したところでございます。こちらにつきましては、菟野学園や

本合海小学校は地区公民館の館長がコーディネーターになっているところですが、北辰小学校は、教頭先生を中心にコーディネーターをしていただきまして、ここに山形大学のサークルの方々からお手伝いいただき一緒に活動したというふうになっております。なお、今年も閉校行事として、山大の学生のみなさんと一緒に学校の周りを歩くウォークラリーを、放課後子ども教室を利用して実施していくと考えております。(2) 家庭教育の充実といたしまして、やまがた子育て講座は、小中学生の保護者を対象にした講演会を行い、小中学校で5回、参加者は224名でございました。日新小・中では、鶴岡市の加茂水族館の方からお話を聞いたということで、合同で小中の研修部の方々が話を聞きました。幼児共育ふれあい広場につきましては、保育所や幼児、子どもたちと一緒に体験事業ということで、6か所で開催させていただきました。続きまして、「4 青少年健全育成事業」ですが、例年のこととなっておりますが、高萩市と新庄市の児童交流を行ったところがございます。また、(2) 新庄市子ども芸術学校ということで、ぱれっと、芸術、ちゃれんこ、いわゆる表現活動、それからキッズシアター、演劇、吹奏楽の全部で4部門88名、子どもさん達が登録して、活動をしたところがございます。それぞれの成果発表ということで、大人顔負けの演劇などを見ることができたと考えております。「5 男女共同参画社会推進事業」といたしまして、6月23日から6月29日が参画週間ということで、キャッチコピー、概要について、市報6月号で周知したところがございます。また、県の事業ということだったのですが、山形県出身のぺえさんという方をお呼びして、LGBTQ+ということで講座を開催したところがございます。「6 地域公民館整備助成事業」といたしまして、今回各町内会の公民館の屋根の塗装やエアコンの設置、トイレの洋式化などに助成しておりまして、特に今年につきましては新たに地域公民館が新築されたということで限度額の200万円、1町内ございました。今回合計して8町内の方から申請、活用していただいたところがございます。「7 生涯学習施設の管理運営」につきましては、それぞれ指定管理者となっております市民プラザ、図書館、文化会館、雪の里、わくわく新庄について、施設ごとに施設の指定管理者や指定管理料、利用状況、施設の整備、主な修繕などの整備状況、各施設における自主事業などを掲載しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。次に「8 地区公民館」でございます。地区公民館につきましても、それぞれ利用者数や使用料金、それぞれの整備の状況や、事業状況も掲載してありますのでこちらもご覧いただければと思います。続きまして「9 郷土資料収集および出版物頒布事業」ということで既存に教育委員会で出版しております、書物、郷土資料などについて31冊、50,600円で販売したところがございます。「10 山大エリアキャンパスもがみ支援事業」ということで7講座、それぞれ69名の大学生が参加してフィールドワーク事業を実施してございます。「11 文化財保護」ということで、戸沢家の墓所の改修工事を行ったところがございます。旧矢作家につきましても一般公開入場者数など記載しておりますのでご覧ください。ふるさと歴史センターにつきましても入館者数や、使用料、施設の整備状況などを掲載しております。この中で、27ページの(2)各種事業の開催の中でも⑥伝統芸能育成事業・ふるさと塾(昔語りこども塾)ということで、新庄民話の会の方々が講師といたしまして北辰小学校、萩野学園、本合海小学校、升形小学校の4校に会員の方が講師として昔語りの指導をいたしまして、2月15日に発表会として、それぞれ学校から22名の児童が語りを披露したところがございます。続きまして、「14 スポーツ推進審議会の開催」ということで、7月にスポーツ推進審議会を開催いたしまして、市のスポーツに関わるご意見を頂戴したところがございます。「15 スポーツ指導者の育成及び活用」ということで、市でスポーツ推進委員を委嘱しておりまして、その方々の協力のもと、各大会、ハーフマラソン大会や駅伝などを行いました。そこでの協力や出前軽スポーツ教室を開

催していただいたり、放課後こども教室においても、スポーツ推進委員の方々に協力していただいたところがございます。「16 次世代育成の取組」ということとありますが、やっぱりスポーツの基本といたしまして、陸上教室の陸上指導ということで、小学校・中学校の方に希望者を募ったところ、若干人数は少ないのですが、合計 17 名の方から希望がございまして実施したところとございます。その方々の成果を図るということで、県で行われております山形県ジュニア駅伝競走大会に出場していただきまして、特に男子のチームは県内で 2 位という好成績を残しております。(3) 2020 東京パラリンピック大会をみんなで応援しよう！ということで、パラリンピアン卓球大会を 8 月に実施したところとございます。こちらには、障がいを持ちながら卓球をしていらっしゃる竹田隆選手と竹内望選手の 2 名をお呼びいたしまして、本来この方々はパラリンピックに今年度出場することができるかもしれないということだったのですが、その方々をお呼びいたしまして、卓球教室を実施したところとございます。「17 競技スポーツの推進」ということで、競技スポーツにおいては、市の体育協会の事業の実施に対する補助金、また、市の体育協会に市総体の業務を委託いたしまして、各競技ごとに実施していただいたところとございます。新庄市の体育表彰ということで、それぞれ県大会での優勝であったり、県大会以上の大会において上位入賞を果たされた方々に対して、表彰したところとございます。では 29 ページをご覧ください。(4) 新庄市運動競技大会出場選手奨励事業ということで、全国大会に出場した選手、または監督に対しまして、奨励金をお支払いさせていただきました。41 名の個人に対しまして、510,000 円の金額を奨励金ということでお渡ししたところとございます。「18 各種スポーツ大会の開催」ということで、それぞれの大会、市民の競技力向上や体力づくり・仲間づくりが目的ということで、スポーツ大会を実施したところとございます。(1) 新庄市スポーツ・レクリエーション祭、(2) 新庄いものこハーフマラソン大会、(3) クリテリウム大会など、参加者等、ご覧いただきたいと思っております。「19 市民体力テストの実施」でございませけれども、基本的には文科省から体育調査に基づいたサンプル調査を主とするものでございませけれども、市民の皆様幅広く呼びかけまして、体力、運動力状況を確認していただきたいということで実施したところとございます。次のページをご覧ください。30 ページ、「20 市民サービスデーの設定」ということで、市民スキー場の無料開放を 2 月 11 日に行いました。市民スキー場につきましては、ご存じのとおり暖冬の影響で営業期間が 7 日間しかありませんでした。その中で市民スキー場の無料開放を 2 月 11 日に実施したところとございます。「21 駅伝強化対策事業」についてはご覧いただければと思っております。かむてんスポーツクラブについては、会員数が 242 名ということで、年々人数は少なくなっているところとございますが、会員の方々は自分達で気軽にスポーツを楽しんでいることが見受けられます。「23 ホストタウン推進事業」でございませ。これにつきましては 31 ページにありますとおり、台湾オリンピック委員会への交渉や、台湾の台北駐日経済文化代表処というところに協議、ホストタウン推進事業実行委員会を設立しております。「24 体育施設の運営」体育施設につきましても指定管理者制度を活用しておりますので、それぞれの指定管理者の状況や指定管理料、またそこにおける大きな修繕事業、32、33 ページにつきましては利用者数や利用料金を記載しておりますので後ほどご覧になっていただければと思っております。簡単でございますが社会教育課の報告は以上になります。

(教育長) 元年度主要施策の成果について、各課から説明がございましたが、何か教育総務課についていかがですか。質問はありませんか。

では、学校教育課の方はいかがでしょうか。

(委員) 小中一貫教育推進事業についてですけれども、いわゆる研究発表というか、小中一貫教育推進校の中の発表が八向だったという報告だったわけですが、その他の、例えば中学校区ごとの推進協議会は開催されているのかどうか。されているとすれば、今の新庄市の一貫教育の課題として考えられている事はどういうことなのかを教えてください。

(学校教育課長) 先ほどの八向中学校区につきましては、児童生徒の交流や教育活動の成果を教育の日の記念行事の時に子どもたちが発表したということでありまして、教職員としましては、日新小・中学校で委嘱の2年目となりましたので、授業改善中心に研究を図りまして、カリキュラムの推進や会計マネジメントの研究など、探究型学習、個別指導等を通じて実践を行って参りました。先ほどお話もありました協議会なのですが、各学区で予定はしていたと思うのですが、コロナ禍の感染症対策も含めまして、年度末の時点で、すべての学校が何回開催したかというのは把握できていないところではあります。新規の教育課題等については開催した時は話し合いをしておりますので、年度末できなかつたところもあると聞きましたので、分かり次第後ほどお伝えしたいと考えております。

(委員) 萩野学園と、今度は明倫学園ができるわけですが、一貫教育として、小学校から中学校までの教育指導連携、先生方の指導体制などは、本当に充実してくるんだろうなというふうに思います。ただ小学校と中学校が離れている場合はそれがなかなかできないから協議会を作って、できるだけ一貫ができるよというふうな考え方、つまり、小学校の文化と中学校の文化がなかなか取り入れられないというふうな、そういう問題もあったわけですけども、そこをなんとかうまく連携をできるように協議会を作ったと思うんです。ですので、そこを保護者も含めた形の協議会だったはずのものが、今は先生方だけになってしまっているというのは、やっぱり昔、生徒指導の小中連携というものが失敗になった原因の1つになっているわけですので、連携を取ってほしいなと思っております。

(教育長) 保護者の小中一貫協議会は作られているわけですが、保護者が入ってというのは、各学区最低でも2回くらいは計画上あったわけです。日新学区は振興会がそのまま延長しているようなものもありますが、先生方の小中一貫協議会はあるのだけでも、保護者が入っている所はなかなかないのではないかとということについては、ご指摘事項でありますのでしっかりと記録にとどめていただいて、そしてさっき、山村委員の方から指摘があった具体的な回数等も含めて先生方の交流も含めて、しっかりと把握しておいていただきたければと思います。

ではその他にございませんか。学校教育課よろしいですか。学校教育の方から、教育相談員が特別支援に関わって検査も4件程あったことや巡回相談などに同席したということで、教育相談員がそういうことにも進めているというのは大変いいことだと思うのですが、これは令和2年度も進めているのですか。

(学校教育課長) 巡回相談の回数が多いものですから、年度初めから学校再開後については行ってっております。検査につきましては、すべて依頼があったものを受けるとはいきませんが、実情に応じてできるだけやっていくということで、実施しております。



(教育長) その他みなさんございませんか。

(委員) 図書のネットワークの整備とか、司書の先生を中心に他の学校の先生方とも相談会を持っているなど、図書館の活用についてとても力を入れていらっしゃる事がわかるので、是非いい結果が出ればよいなというふうに思ったところです。あとは、今個別の話が出ましたけれども、個別の先生方もたくさんいて、いろいろな問題を抱えている子どもたちもいると思うので、とても手厚くしていただいているのが、ありがたいなというふうに思っています。

(教育長) その他に何かございませんか。教育研究所であった英語教育研究会は、評価問題のこの前の元年度にやったテスト問題の分析をいただきましたけれども、新庄中を中心にしながらいろいろ頑張ってくださいているなと思っていますところです。新庄中学区中心に英語キャンプを去年もやって今年もこの夏休み中にやっていたということで、大変英語について前向きに取り組んでいることに感謝を申し上げたいなと思っております。学校教育について何か他にありませんか。

ではなければ、社会教育についてはいかがですか。ジュニア駅伝男子2位は意外と知らない人が多いので大きくアピールしてください。去年の決算委員会で1つ質問があったのですが、市民体力テストの毎年この人数でいいのかという質問があったのですが、何か努力した点はあったのですか。

(社会教育課長) 呼びかけをいたしました。個別に団体に依頼したり、ホームページや市報のみではありませんが、何ヶ所かの団体にお声がけはさせていただいたのですが、なかなか集まらずこのような結果になってしまいました。

(教育長) 他に何かありませんか。

(委員) 地域公民館整備事業ということで、区長さんへの公開や説明はしているのですか。このことについては私の町内では、そういうものがあると言ったら、初めて知ったような反応だったので。地域にとっては大変助かりますので、再度お知らせいただければと思います。よろしくお願いします。それから、新庄市放課後子ども教室のことで、北辰小学校に山大のサークルが来て、一緒に頑張っていると、たぶんこれは夏休みとか春休みに授業を見てくれたり、先ほど言われたウォークラリーなどされていることだろうと思うのですが、おそらく閉校になると、これはなくなるわけですね。北辰小学校の校舎がどうなるかはわからないのですが、そういう形での放課後子ども教室の広場みたいなものがあれば、学区としてもいいのかなというふうに思いましたが、これはまた別の問題になりますか。

(教育長) 明倫学園でやるかどうかの話はまだ出ていないのですか。そうするとこれからまた教育課程の部会と連携を取って、例えばこの土日型ということで今までどおり、夏休みや休日を利用して放課後子ども教室を継続することはできないわけではないということですよね。すこし確認してもらって、よろしくお願いします。その他にございませんか。

(委員) 「18 各種スポーツ大会の開催」ということなのですが、今年に関してはコロナ禍で中止

や延期になっている状況かと思いますが、体育、スポーツの大会に関しては難しいところもあると思いますが、それに代わる代替えみたいなものは何かやっていただけるのでしょうか。

(社会教育課長) 大きな大会も市などでコロナが発生したらすぐ中止にならざるを得ない状況になってきているものですので、何かこう考えるにしても、なかなか難しい状況にあると考えております。ただ、スポーツ・レクリエーション祭については今年も実施いたします。しかし、ハーフマラソン大会のような比較的人数が多い大会については、難しいのかなと考えております。スポーツ・レクリエーション祭については、それぞれの団体ごとにそれぞれの会場でやっていただいて実施いたしますし、市の体育協会に委託しております市の総合体育大会、これについても競技団体ごとにやっていただいているものですので、それぞれの団体で実施予定でございまして、どうしても大きく何百人と集めるようなものは、今年度については難しいというふうに考えております。

(教育長) よろしいですか。元年度の事業報告には挙げたのですが、令和2年度の事業報告を書くときに中止の連続になって、どういうふうにかえたらいいものかなと今更ながら思っているところであります。主要施策の成果についてはよろしいでしょうか。

では、続いて第18回明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会について、報告の方をお願いします。

(教育次長兼教育総務課長) 別添の資料をご覧くださいと思います。1ページをご覧ください。第18回推進計画策定委員会ですが、8月5日に開催されております。このページについては、この策定委員会の次第そのままですが、この委員会におきましては、3. 報告のところで各検討部会からの報告をして、その後、4. 協議の方に移っております。協議の内容については「学校経営計画(案)について」、そして、「校章デザインの完成について」「制服・ジャージ等検討結果について」を協議していただいております。また、5. その他で明倫学園の仕上げ色について意見をいただいております。2ページをご覧ください。2ページからは会議報告になりますが、4. 協議の学校経営計画(案)について協議していただいております。そして3ページになりますが、ここから校章デザインの完成についての協議でございます。4ページをご覧ください。制服、ジャージ等検討結果についての協議をしていただいております。10ページ5. その他のところで「明倫学園の仕上げ色について」ご意見をいただいております。12ページをご覧ください。12ページに協議結果がございますが、校章デザインはカラー版を校章として承認しております。また、制服、ジャージ、シューズ、カバン等については、その詳細が決定しております。このほか、学校経営計画につきましては、今回提示されました素案について委員から意見を伺い、今後詳細を進めていくこととなっております。また、校舎の仕上げ色につきましては、今回この委員会で委員の皆さんから意見をいただき、その前に検討部会での部員の皆さんから意見、そして実は学校の子どもたちにアンケート調査をしております。このアンケート調査を参考にしながら、設置者である市が決定していく事となっております。13ページを見ていただきたいのですが、これが決定した校章になります。上のカラー版が校章、そして下に単色のものがありますが単色バージョンとしてもこのような形というふうなデザインとなっております。14、15ページが、制服、ジャージ、シューズ、カバン等がこのように決定しております。14ページの制服、女子の分ですがスカートの他にスラックスもございます。スラックス及びネクタイも選択することができるようになっております。それから、15ペ

ージの方のシューズの色ですが、内履きシューズについて、青いものがありますが、このラインの色を赤・青・黄色の3色で色分けしまして、9学年3パターンに回して色分けしていくというふうなところでございます。なおカバンについては、現在明倫中学校で使っておりますカバンをそのまま使って、明倫中という表記があるところに明倫学園という字を入れるということで決定しております。写真よりもそちらに現物がありますので、ぜひ見ていただきたいと思います。特にジャージにつきましては、緑色のものも見てみたいというふうに策定委員会の方から言われまして、業者の方から作っていただきました。それを見ながら検討をしていただいたのですが、最終的にはこのデザインがプレゼンの時の業者のデザインになりまして、作業部会のメンバーが母親委員の方々でありますとか、PTAの副会長さん、その方々を中心としたそのメンバーでやっぱりこの色がいいでしょうというふうな形で、紺色に水色のラインのものを第1候補、この水色の部分を緑にしたものを第2候補、そして全体の色が緑のものを第3候補として策定委員会のほうに部会から挙げていております。最終的には策定委員会でこれでいいでしょうといったところでこの色に決定したところでございます。

次に策定委員会の報告ではございませんが、関連いたしましてご報告申し上げたいと思います。16ページになります。校舎棟建設工事の進捗状況についてでございます。昨年10月に着工して以来工事を進めておりますが、8月6日時点の建築工事の進捗率が33.8%、予定が40%のところの33.8%、日にち的には25日の遅れとなっております。元々の工事の工期が来年の3月15日でありますので、ほぼ今年度中には間に合わないというような状況なのかなと考えております。これも含めまして、「4. 今後の予定や課題」ということで記載させていただいております。プレキャストプレストレスト組立工事は12月まで、このクレーンを使っての工事は遅くとも12月までには終わりたいということを目指しております。並行しまして、出来上がった階から内装工事を順次実施していくこととしております。ただ、この内装工事中の現場内の3密対策をどうしていくかという課題がございます。また、もうひとつの課題として屋上の屋根の部分の防水工事が冬の期間になってしまうということで、この辺も大変心配なところでございます。これらの状況の中で、おそらく完成が開校に間に合わないのではないかというような状況になりますので、完成が間に合わない場合でも、開校していく方法を考えながら、準備の方を進めていかなければならないと考えております。写真については16ページの下が7月31日現在の全景です。校舎に近いところの第一工区は1階だけですのでこれで終わりですが、体育館の脇の方の校舎部分については3階までのまだ1階部分しか建っておりませんので、この写真では2階の柱が設置されているところでございますが、これから2階の方を作っていく作業になります。そして、17ページの方ですが、真ん中くらいから4枚ありますが、8月11日に市長、副市長、教育長のお三方から現場の方を視察していただいております。そのときに、中に入ったときの写真になります。最初の真ん中の左側の写真ですが、奥の方に窓が見えますが、これはイメージ的には職員室側から給食室、放課後児童クラブの方を覗いた写真になります。そしてその右側、窓が大きくありますが、これについては職員室になります。そしてその斜め下、奥の方に大きく開口部が広がっておりますが、この部分は昇降口になります。そしてその右側が、ちょうどその反対側くらいにある保健室になります。18ページを見ていただきたいと思います。これが完成予想図になります。先ほど仕上げ色のお話をさせていただきましたが、これには外観パースCとなっておりますが、A案、B案、C案というものがございました。A案というものはこの緑色の部分が赤紫色、B案というのが青紫色、この3案で絞っていただくこととしております。施設整備検討部会、策定委員会でそれぞれ意見を伺ったのですが、その他に3校の子どもたちにア

ンケートを実施しております。その中で C 案、この緑色が多かったということで、実際には市長、副市長、教育長のお三方で協議していただいて、決定していただいたのですが、この視察をしたときに決定していただいております。子どもたちもそういうふうな意見があるといったところで、この若緑色という色のイメージで色を付けていくというふうなことで決定しております。私からは以上です。

(教育長) いろいろ決まって具体化してきていますけれども、制服等いろいろあるのですが、説明を受けてご質問、お聞きしたいことはありませんか。

(委員) 大変しゃれたデザインだと思います。やはり女性のパンツルックというのは、今の LGBT に対応したものということですか。

(教育次長兼教育総務課長) はい、そうです。

(教育長) 確認ですが、女性はスラックスにはネクタイという感じでしたが、リボンにスラックスを履くのもいいのですか。

(教育次長兼教育総務課長) いいと思われませう。

(教育長) そこは学校説明会の時に聞かれるのではないかと思います。

(教育次長兼教育総務課長) パターンはありますので、自由に着用していいかと思われませう。あとは今後の学校の方針になってくるのかなと思われませう。

(教育長) 夏はポロシャツを着るんですね。

(委員) ポロシャツも簡単に洗えていいですね。

(教育次長兼教育総務課長) やはりワイシャツから比べると涼しいかと思われませう。

(委員) アイロンをかける必要もないですね。

(教育長) ほかにご質問はよろしいですか。校歌の方も作詞が出来上がって作曲も 10 月ごろに出来上がってくるということで、大変いい歌詞を作っていただいたなと感じております。では明倫学園の策定委員会の報告は以上になります。

## 6. 議事

議案第 31 号 一般財団法人新庄市体育協会の経営状況の報告について

(社会教育課長) それでは資料 3 ページをご覧ください。「議案第 31 号 一般財団法人新庄市体育協会の経営状況の報告について」でございますけれども、市が資本金などの 2 分の 1 以上出資している一般財団法人新庄市体育協会につきまして、地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づきまして、同協会の令和元年度の事業実施状況及び決算について同協会の経営状況として 9 月の市議会定例会において報告させていただくものでございます。

経営状況を説明する書類といたしまして、資料 4 ページから 15 ページまでにある別冊という形にいたしまして市に提出させていただきます。それでは資料 5 ページ目をご覧ください。同協会の令和元年度事業報告といたしましては、市体育協会としての目的に沿って、「市民総スポーツの推進」と「選手の育成強化・競技力の向上」に向けた各種事業を行うとともに、市のスポーツ施設など指定管理者として適性に管理、運営し、市の都市公営や固有財産の管理業務を委託しております。また、令和元年度は市制施行 70 周年の記念事業といたしまして④自主事業にありますような形でキッズサッカーフェスティバルの開催や、6 ページ目でございますけれども、プロ野球選手によるレベルアップ野球教室や北都銀行バドミントン教室などの、トップアスリートを講師として呼び出した育成強化事業を積極的に実施しております。令和元年度の決算といたしましては、7 ページ目の決算概要の経常収益にありますように、雪不足によるスキー場営業期間の短縮などにより減額となりまして、なおかつ経常費用につきましても、暖冬による光熱水費の減少や車両の償却終了などで減額となっている状況でございます。その結果でございますが、8 ページにありますように決算につきましても、経常収益が 161,103,070 円、経常費用が 151,283,840 円となっております。当期経常増減額が 9,819,230 円となっております。なお、市体育協会令和元年度事業及び決算につきましては、令和 2 年 6 月 30 日に開催されました同協会の令和 2 年度定時評議委員会において承認されたものでありまして、詳細につきましては後ほどご覧いただければと思います。以上が、一般財団法人新庄市体育協会の経営状況の報告でございます。

(教育長) ただいまの説明についてご質問、ご意見はございませんか。

(委員) 5 ページに、はばたき事業の日新はばたきクラブというものがあるのですが、これは日新学区だけの子に限ってで、他の学区の子に広げるということではないのでしょうか。

(社会教育課長) これは体育協会さんの事業ではございますが、その中でもまず日新小学校を対象といたしまして、運動する機会がなかったり、運動になかなか関わることがなかったりする子どもたちに運動の機会を設けたいということで試験的に開催しております。将来的には各学校に広めていくことができたいと思っております。今、この段階では試験的な部分として日新小学校を対象に行っております。

(委員) 小さい子がゲームなどで体を動かさなくなったりとか、バス通学になっている学校も出てくると思うので、こういうものは色々なところに広げていただけたらありがたいなと思ったところでした。

(教育長) そのようなご意見があったことをぜひお伝えいただきたいと思っております。その他に何かございますか。特にご異議がなければ、承認をお願いいたします。

(委員) 異議なし。

(教育長) ご異議なしということで、議案第 31 号「一般財団法人新庄市体育協会の経営状況の報告について」は提案の通り承認されました。

7. その他

なし

8. 閉会

午後 3 時 25 分、8 月の定例教育委員会を閉会する。

9 月定例教育委員会を、9 月 28 日（月曜日）午後 2 時 00 分より市役所 301・302 会議室で開催することを確認した。

会議録署名

委 員 \_\_\_\_\_

委 員 \_\_\_\_\_

調製した職員 \_\_\_\_\_